

認知症に関する活動計画(概要)

栃木県作業療法士会では、地域共生社会推進部として訪問・通所リハビリテーション推進部門、認知症ケア推進部門、障害児・者福祉推進部門があり、地域共生社会の実現とそこに作業療法士として積極的に参加できるよう、座談会や研修等を企画、実施しています。

認知症ケア推進部門では、一昨年より関係を構築することができました。「認知症の人と家族の会」との連携事業や協力を行いながら、地域での認知症活動に興味・関心を持ってもらうこと、実際に地域で活動してみることを目的に事業を展開していく予定となっています。

世界アルツハイマー・デーでのイベントの企画

認知症の人と家族の会との連携事業

令和6年度認知症ケア推進部門で開催したオレンジサロン石蔵カフェでの座談会をきっかけに「認知症の人と家族の会」栃木支部の方よりお声をいただき、昨年度に引き続き、令和7年度認知症フレンドリーフェスタにオレンジサロン石蔵カフェの一員として参加させていただきました。栃木県宇都宮市の認知症サロンが一堂に会してのフェスタであり、実際に地域で認知症の方々を支えている方々のお話をお伺いすることができ、また、今後認知症ケア推進部門として作業療法士がお手伝いできること、作業療法士としての役割などをお伝えすることができました。

世界アルツハイマーデー
令和7年度 みんなで考える認知症月間

主催：公益社団法人認知症の人と家族の会
栃木県支部



とちぎオレンジFES 2026への出展

下野新聞主催の「とちぎオレンジFES2026!」にて、一般社団法人栃木県作業療法士会のブースを出展し、日本作業療法士協会のリーフレット類を用いた作業療法の紹介、生活における工夫や自助具の紹介、介護相談を実施しました。

生活における工夫点や自助具の特徴を謎解き(クイズ)とすることで、大人から子どもまで、楽しみながら作業療法について知ってもらうことができたと感じます。また、自助具は実物を掲示することで、より多くの方々の興味を引くことができました。



認知症カフェでの座談会

栃木県作業療法士会では、一昨年度より「認知症の人と家族の会」が運営するオレンジサロンや、地域で活動している認知症カフェ、作業療法士が関わる認知症カフェなど、実際の活動現場に赴く、体験型の座談会を開催しており、本年度も開催予定となっております。

昨年度は作業療法士の運営する認知症カフェで座談会を開催させていただき、院内で作業療法士が認知症カフェを運営するに至った経緯や、ノウハウについて学ぶことができました。今年度も、より多くの方々が参加でき、認知症ケア推進の一助となるよう、オレンジサロンや認知症カフェで行う座談会を検討していきます。